



### 拝啓、会員様 ~森協会長のひとこと~

青経連・県青中そして6年振りの境港例会といつものとは違う事業が山盛りだった10月、皆さん本当にお疲れ様でした。どの時間も今後の皆さんの成長の糧となると信じています。

さて最近、ふと手帳を見ると「〇〇会忘年会」という記載が増えてきたな～と感じています。毎年の事ながら11月中旬から12月中旬が忘年会のピークとなります。昨年の反省を生かし、今年こそは摂生を心掛け上手にお酒と付き合いたいと思っています。皆さんも「自分の体はまだ大丈夫!」などと過信せず、決して無理のないように!

### 11月例会に向けて 広報委員会 委員長 松尾 友雄



11月例会は広報委員会が担当をさせていただきます。株式会社ディーエムネットワーク 代表取締役社長 横手 了氏をお招きしてご講演頂きます。今回の例会は、講演60分・質疑応答を30分間の時間設定を行いました。60分の講話・事例からヒントを掴み取り、30分の限られた時間で皆さんの会員皆様に自社の商品や技術、思いやこだわりを質疑応答時間で講師先生にぶつけて頂きたく設定をさせていただきました。新入会員からベテラン会員まで、我こそはと思う会員

### 10月度委員会報告

**人間開発委員会**  
平成23年10月7日(金)於:レストランぶどうの木 出席者/15名  
議題/・役員会報告  
・松江YEGとの交流事業経過報告  
・新入会員オリエンテーションについて  
・これまでの委員会運営に関する意見交換並びに運営方針の再確認

**政治経営委員会**  
平成23年10月5日(水)於:淀江公民館 出席者/14名  
議題/・役員会報告  
・マインドマップ講習  
・須山OBを招いての講演会  
・その他

**新入会員**  
**小西 達彦** O型  
医療法人 同愛会博愛病院 総務課庶務係長  
医療業(病院)  
〒683-0853 米子市西三柳1880番地  
TEL 29-1100 FAX 29-6322  
H23.10(11/23)新入会 (KT) 090-9415-0174  
(推薦者) 森下(正) (EM) konishi-t@hakuai-hp.jp  
長副(洋) S51.12生

**コメント**  
10月より入会させていただきました、小西達彦です。先輩方からご指導、ご鞭撻を賜りながら、社会人としての私を成長させ、その時点の私ができる最善を尽くすことで、青年中央会と中小企業の発展に貢献したいと思っております。よろしくお願ひします。

### 編集後記

今月、青経連主催の防災フォーラムが開催されました。東日本の大震災、山陰でも年末は大豪雪、続いて台風・大雨と見舞われ、天災はいつ襲ってくるかわかりません。皆さんは、普段からどのような備えをされていますでしょうか?我が家では非常袋の準備以外に、散歩がてら子どもに避難場所・危険箇所の確認をさせています。皆さんも日頃からの備えを、ご家族と今一度お話しされてはいかがでしょうか? (記事:石川)

### ちょっと聞いてや!!

今期で入会9期目になり、2度の周年事業を経験させて頂きました。その時の活動で、西部青年中央会の創立メンバーのひとりであるOB会員に話しを聞かせて頂いたことをよく思い出します。

西部青年中央会とは「中央会ではやりたい事業をして色々勉強しなさい。もし、失敗しても怒られ反省しそれを次に活かさない。いい仲間づくりをして人脈を広げなさい。先輩後輩の上下関係の厳しさ大切さを学びなさい。自分のことだけではなく、周りや地域のことを考えなさい。そういったことを勉強する青年経済人の学校なんだ。しかし、いつまでも青年ではいけないので45歳を区切りとした」と話されました。私にとって、この話しは深く印象に残りに刻まれています。私が今までにどれだけこのことが出来ているのか分かりませんが、入会して色々得たものは非常に大きいと思います。残り3年半で卒会となりますが、このことの単位を取りこの学校を卒業出来るようにこれからも頑張っていきたいと思ひます。(監事:河津 慎二)

は是非とも願ひします。色々な形で「ビジネスチャンス」もしくは「ビジネスへの発展」が産まれてくると思ひます。必ずや企業の発展、会員の成長に繋がるきっかけを見つける事が出来る例会になると思ひます。今までにないパワー溢れる例会を目指して、委員会メンバーと共に創っていきたく思ひます。11月例会、宜しく願ひいたします。参加しないと損をします、得る物が必ずあるはずです。

**地域ビジョン委員会**  
平成23年10月6日(木)於:米子ニューアバンホテル 出席者/13名  
議題/・役員会報告  
・勉強会  
・12月例会について  
・会員拡大について

**広報委員会**  
平成23年10月6日(木)於:炉端かば 出席者/15名  
議題/・役員会報告  
・ハンサム発行について  
・11月例会について  
・会員拡大について  
・ビデオカメラ勉強会

**総務委員会**  
平成23年10月5日(水)於:鳥取県立ゆめみさとタワー 出席者/17名  
議題/・役員会報告  
・10月例会打ち合わせ・会場下見  
・会員拡大について

### 11月役員会報告

11月役員会が平成23年11月1日(火)米子食品会館にて開催されました。  
当日の主な議題は以下の通りです。  
・10月例会報告  
・11月例会開催の件  
・12月例会開催の件  
・新入会員申し込みの件  
・その他  
\*なお、詳細につきましては、各委員長までご参照下さい。

### 11月例会案内

と き:平成23年11月15日(火) 19:00~21:00  
と ころ:ホテルサンルート米子 2F芙蓉の間  
内 容:「命をかけて仕事しろ!」  
講 師:㈱ディーエムネットワーク 代表取締役社長 横手 了氏  
担 当:第37期広報委員会



巻頭記事

## 10月例会開催

地域防災フォーラム

鳥取県中小企業青年中央会親睦事業  
平成23年度委員長・副委員長交流会

OB訪問

備後子広告センター 若槻 聡OB(第30期卒会)

連載 拝啓、会員様  
~森協会長のひとこと~

相互理解と協調

2011.11 No.278

発行人/鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 森脇 哲雄

編集責任者/担当 副会長 小川 敦弘 制作・編集 37期広報委員会/委員長 松尾 友雄 印刷所/東京印刷(株)

## 10月例会開催!!

平成23年10月18日  
鳥取県立夢みさとタワー



「境港へようこそ!」森協会長の第一声から始まった10月例会。6年ぶりの境港での例会開催ということもあり、会員にもときわ新鮮さがあり緊張した面持ちが見受けられるなか「社長になって10年、様々な方に気遣いいただいた。10年前に思い描いていた姿と今の自分の姿が違う。気づくことが成長につながる」と、ご自身の経験を踏まえ「振り返ることの大切さ」について森協会長にご挨拶いただいた。続いて新しく入会された小西達彦会員(博愛病院)にバッジが授与された。



今月の委員長タイムは、広報委員会の松尾委員長。ご自身の「気になっていること」について熱く語られた。1年間で8キロも体重が増えてしまった自分に反省され、メタボリックシンドローム、BMI値について説明があり、肥満体型になりつつある会員に予防の重要性を訴えられた。ぜひ前期健康委員会が作成されたジョギングマップの有効活用を奨めておきたい。

今回は株式会社ささらぎ 代表取締役 木村正明氏(当会第21期OB)を講師にお招きし、「組織と企業の成長」についてご講演いただいた。

冒頭「成功と失敗の繰り返しでここまでできた。サクセスストーリーだけの自慢話にならないよう注意し講演したい」と話され、

### 10月例会を終えて...

委員長がパソコンを忘れる大失態から始まり会場設営にも手間取り、リハーサルがなかなか出来ず、今回主役のひとりである司会の金田会員が慌てるという波乱含みでスタートした境港市開催の10月例会ですが、皆さんのご協力により懇親会まで無事終えることが出来ました。周到な準備と計画性を持って、速くから会の活動に取り組まれている会員の方々に



引き込まれるように講演が始まった。まずは株式会社ささらぎの沿革について。「ぶんぶん堂オープン」「JAPAN EXPO 山陰夢みさと博覧会」「妖怪舎設立」「愛知万博」「台湾進出」など、ここでは紹介しきれないほどの中身の濃い示唆に富む内容であった。気づいた会員も多いと思うが、必ず「教訓」を織り交ぜられた企業紹介であり、例えば、山陰夢みさと博覧会での映像権利取得にまつわる逸話、ボランティアセンターのマニュアル化、そして終了後の博覧会会場の倒壊。この活動から「形のあるものは有限、心は無敵」という名言を残され、鬼太郎茶屋深大寺店進出の結果、1勝9敗ならぬ「4勝3敗」という言葉で締めくくられた。

他にも妖怪舎設立の際の水木しげる先生とのエピソードなど、終始わくわくドキドキさせられるご講演であった。会員との質疑応答にうつり、経営姿勢を「死の谷とダーウィンの海」とし、マーケティングの重要性を説かれ、ご自身がいつも心に留められている「オープンハート」を薦められた。最後に私たち会員に更なる飛躍を、とのエールを送られ10月例会は拍手喝采のなか閉会した。

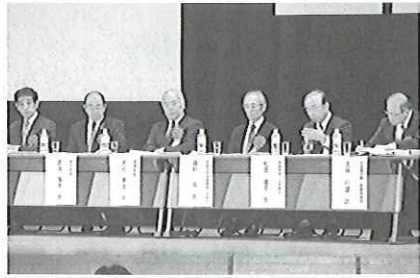
(記事:高塚)

総務委員会 委員長 福庭 貴志

は本当に頭が下がるおもいです。さて、今回は木村(正)OBに大変お忙しいなかご講演いただきました。会員の皆さんの反応から、何かしら感じていただけたことを確信し嬉しくおもっています。私も同じ経営者として頑張らねばと大変な刺激をいただいた講演でした。

# 「地域防災フォーラム」

平成23年10月14日 米子コンベンションセンター 多目的ホール



鳥取県西部地区青年経済団体連絡協議会主催(幹事団体:鳥取県西部中小企業青年中央会)のもと「地域防災フォーラム」が盛大に開催された。パネリストに鳥取県危機管理局長 城平守朗氏、米子市長 野坂康夫氏、境港市長 中村勝治氏、鳥取大学名誉教授 工学博士 藤村 尚氏、鳥取大学 工学博士 松原雄平氏、中国電力株式会社 常務取締役 古林行雄氏をお招きし、コーディネーターを岩田専務理事、野口浩一会員が務められた。

今年の3月11日の東日本における震災

はまだ記憶に新しいが、「私達の住んでいるこの町で災害がおこれば、どうなるのだろうか?」という事について考える時間が作れた。



各パネリストの先生方より話を聞き、「大地震は100年に一度は訪れる。過去、鳥取県において災害は少ないが注意が必要である。その為には、日頃より各自自治体で発行されているハザードマップを確認する事。まずは自分が助かる事(自助)。事前に隣近所の情報を得ておくことにより、避難の手助けが出来る事(共助)。行政等の助けを求める(公助)。が大事である」ことを認識した。

また、弓浜半島は高い建物がないため、いざ津波がくれば避難場所さえない所で



ある。境港市長より、「公共建物の25ヶ所は避難場所としてあるが不足している状況は確かである。今後、民間の鉄筋コンクリートの建物を100ヶ所程度リストアップして順次避難場所と出来るようお願いされている」ことを説明された。島根原子力発電所の取り組みとして、更なる安全性を求めるため、防波壁を高くする工事等を行い万が一に備えるという説明を受けた。この度の話で、支え合い、助け合いの必要性を改めて感じた。(記事:角田)

## 企業紹介

暮らしのコンサルタント ワシザワ 木嶋 康之

急変を迎えている時代、企業または個人においても経営上・生活上のリスク管理も複雑かつ多様化してきております。従来のリスクと言いますと、天変地異に代表されるような直線的なリスクを示しておりましたが、賠償責任・訴訟問題、そして将来の金融資産の確保といった分野にまでリスク管理が必要となっております。このような時代に相応しいリスクマネジメントコンサルティングのご提案により、企業のますますの発展と個人の夢の実現へのお手伝いをさせていただくことが私たちの夢です。

大切なのはリスクを明細化し優先順位決定、生・損保合わせに必要なものを必要な方へ設計・ご案内し、お客様だけのオーダーメイドな商品をご提案することです。



暮らしのコンサルタント ワシザワは、お客様に対して保険だけではなく、何事も最初から最後までお手伝いできる代理店であること、お客様とともに歩み、お客様を通じて私たち自身も成長できることを信条としています。

## 鳥取県中小企業青年中央会親睦事業 東中西対抗ソフトボール大会 IN 北栄

平成23年10月15日 北栄町中央公民館

主催の中部 山上真治会長より「最高の天気です。各地チームが必勝態勢で臨むと聞いています。熱戦を期待します。」と開会のご挨拶を頂いた。

ゲームは東部A、B、C、中部A、西部A、B、Cの7チームによるトーナメント方式で行われた。また通常のルールに併せて5枚の《ペナルティカード》(「グルグルバット」、「2アウトから始める」、「打者は覆面を付ける」など、お笑い要素満載)の使用も認められたが、各チームは楽しみながらもかなり真剣に競い合った。

試合結果は、決勝戦:西部A15-10東部Aで優勝西部A、二位東部A。三位決定戦:東部B12-0中部Aで三位東部B。特に決勝戦は接戦が繰り広げられ、参加者一同思わず見入ってしまった。

## 委員会訪問 ~総務委員会~



平成23年10月5日(水) 境港市の夢みなとタワー第2会議室で総務委員会にお邪魔しました。10月担当例会の事前打ち合わせということで、境港での開催となりました。

前半は福庭委員長による役員会報告に50分近く時間をとり、報告内容をきめ細かく、事業にかかる経費の説明もきちっとされておりました。その内容についても委員会メンバーからの質問も適宜出ていて、一方的な印象がまったく感じられない雰囲気での役員会報告でした。また後半は10月例会の打ち合わせ。松本会員を中心に最終的なタイムスケジュール、および各担当の確認等が行われました。ここでも委員会メンバーから詳細についての質問が活発に出て、みんなで例会を成功させようという強い気持ちが感じられました。その後、タワー内にある3F夢みなとシアターへと場所を移動。実際の現場確認も入念に行われ、委員会メンバーの一致団結した気持ちが10月例会の成功を導くものと強く確信しました。(記事:薬師寺)

その他のチームは趣旨の通り親睦に徹したようだ。試合終了、羽合町温泉ふれあい会館『ハワイゆーたうん』にて温泉に浸って汗を洗い流し後、懇親会場である『炉端かば倉吉店』に向かい、冷たい飲み物をキュッと流し込み喉を潤した。本当に美味しい。

懇親会の最後に西根直前県会長より「ソフトボールを一緒に楽しんだ仲間と飲む酒こそが本当の目的です。近くて遠い、遠くて近い東中西ですが、鳥取の経済人の皆が一つになれば、東大阪のように大きな事ができると思います。」と締めのご挨拶を頂き、全日程が終了した。(記事:長谷川)



## 平成23年度 鳥取県中小企業青年中央会 委員長・副委員長交流会

平成23年10月15日 北栄町中央公民館



北栄町中央公民館に於いて、鳥取県中小企業青年中央会の『平成23年度 委員長・副委員長交流会』が開催されました。

交流会では、自己紹介から始まり、続いて各グループで課題『リスクヘッジ(リスクマネジメント)からの委員会運営』についてグループディスカッションが行われました。



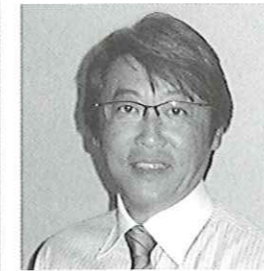
まず、企業に対して将来のリスク、どうなるか分からない事に対して、どのように回避したり、リスクを低減するためにどのような行動が必要か、各グループで議論を交わし、今後の委員会にリスクヘッジを取り入れ、どのように反映できるか意見交換を行いました。各地区委員会内では、リスク・大小の問題を抱えています、今回のディスカッションでヒントを発見し、魅力

ある委員会活動の展望が見えてきたのではないのでしょうか。最後に課題の内容を取りまとめ各グループの代表1名が発表を行いました。懇親会では膝を突き合わせ、アルコールが入ると中央会・委員会の事と様々な意見が出て更に東部・中部・西部の親睦を深める事が出来、大変有意義な時間を過ごす事が出来ました。

今回の交流会を通じ、委員長・副委員長の『成長』が図れたと思っております。交流会運営の県出向の皆様へ感謝申し上げます。(記事:野口)

## OB訪問

前米子広告センター 代表取締役 若槻 聡 OB (第30期ご卒会)



第30期ご卒会の前米子広告センター代表取締役 若槻聡OBを訪問しました。まずは、中央会での思い出をお聞きしました。「委員会活動はもろろん、仕事も年齢も違えば考え方も異なる会員が集まり、同じ目的に向かって事を進める過程の「面白さ」、「すんなり」と事が進む時もあるはずでない時もあり、侃々諤々の議論をした時は面白かったし、意見の違いがぶつかることも楽しんでいただいている」と語っておられました。「委員会や例会では真剣モード。二次会以降はお気楽モードでひたすら楽しむ。その両方がある中央会活動だよ」と楽しそうに話しておられるお顔が印象的でした。

## 中央会をふりかえって...

金田 道英 会員 (H10.07入会)



ついに回って来たハンサムの原稿依頼、内容は恒例の【中央会をふりかえって...】。まだまだ先の話だと思っていたが、入会の決意をしてから、アツという間に13年が過ぎ、ついに卒会の時が来ました。当時卒会される諸先輩方は、入会したての私から見ても中央会を盛り上げ、大きな存在の方が多かったように感じていました。先輩方の卒会される日は寂しく思いましたが、今年度の新入会員の方で何人感じて下さる方いるのだろうか?フツと最近思うことがあります。多くの学びと出会いを期待し入会した中央会。今日まで所属させて頂きながら、自身と会社の中で、数多くの変化を伴い、会の出席もままならず、同じ委員会の皆様には大変ご迷惑をかけてしまったことと思います。出席率の低い私でしたが、この中央会のお蔭で色々な方と出会い、色々な経験をさせて頂きました。

私自身がもう少し、心と時間にゆとりがある時に中央会メンバーだったら堂々と中央会卒会生と言えるのですが、出席率の少ない私は反省と悔しさが最後になってこみ上げてきています。最後に「その時の出逢いが人生を根底から変えることがある、よき出逢いを…」相田みつをさんの言葉を皆さんに叫んで卒会のあいさつとさせて頂きます。本当にありがとうございました。

## おすすめビジネス文庫

紹介者:佐々木 尚 会員

### 『グリーフケア』



古内耕太郎・坂口幸弘 著  
みなさんは「グリーフケア」という言葉をお聞きになったことがあるでしょうか?グリーフとは大きな悲しみのことで、死別などによって愛する人を失った方を支え見守る事をグリーフケアと呼んでいます。これまでは、お葬式や法事を通じて、親戚・地域や宗教者の方々が徐々に心をケアしてくれる文化がありました。それが今、社会環境の変化と共に、先人たちが作ってくれた仕組みが上手く機能しなくなっているように思います。この本では「悲しみに寄り添う」という特殊なサービス・ホスピタリティを取り上げているだけに、みなさんの業種に生かせる新たな発見があるかと思えます。関係会社の社長が書いており手前味噌なのですが、機会がありましたらぜひご一読下さい!